



病気とは何か : 目から鱗の医療人類学

講師: 磯野 真穂

東京科学大学(前・東京工業大学)
リベラルアーツ研究教育院 教授

■開催日時

2026年
2/6 (金)

13:20 - 15:30
(開場 13:00)

<講師のプロフィール>

磯野真穂(人類学者)

東京科学大学リベラルアーツ研究教育院教授。一般社団法人De-Silo理事。応用人類学研究所ANTHRO所長。単著に『なぜふつうに食べられないのかー拒食と過食の文化人類学』(春秋社)、『他者と生きるーリスク・病い・死をめぐる人類学』(集英社新書)、『コロナ禍と出会い直すー不要不急の人類学ノート』(柏書房/第33回山本七平賞受賞)、共著に『急に具合が悪くなる』(宮野真生子との共著)などがある。

■会 場 せたがや がやがや館 4階多目的室 (池尻2-3-11)

■対 象 18歳以上の方 区内在住・在勤・在学者

■定 員 80名(事前申込制)※定員を超えた場合は抽選により決定します。

◆申 込 2026年1月5日(月)～19日(月)

入
場
無
料
手
話
通
訳
あ
り

①オンライン申請



オンライン申請
はこちら!

(募集期間外は表示されません)

②せたがやコール

TEL03-5432-3333

午前8時～午後9時まで年中無休

FAX03-5432-3100

【FAXでのお申込みの場合】

①講座名、②氏名、③電話番号、④住所、⑤生年月、
⑥在勤者・在学者は名称(会社名、学校名)ご明記ください。

病気とは何か:目から鱗の医療人類学

講師: 磯野 真穂 東京科学大学(前・東京工業大学)リベラルアーツ研究教育院 教授

講師による講座の概要

生きている限り避けることのできない病気。時に病気は人ひとりの人生を一変させます。そればかりではなく、病気は、病気になった人を中心に広がる人間関係を変えていくこともあります。

また同じ病気でも社会によって理解の仕方や治療の仕方が異なることも珍しくありません。

医療人類学は、病気を社会と他者をつなげる現象として捉えます。医療人類学のレンズを通すと、これまでとは全く異なる現象として病気が見えてくることでしょう。

この講座では、あまり知られてないけれど、とても面白い医療人類学の魅力をやさしく解説します。

会場案内図



《電車》東急田園都市線「池尻大橋駅」東口・南口より徒歩約8分

《バス》①番の「池尻」バス停より徒歩約7分

②番の「三宿」バス停より徒歩約7分

(渋谷駅～上町駅・用賀駅・祖師ヶ谷大蔵駅・成城学園・弦巻営業所・田園調布駅・等々力駅 他)

③番の「三宿」バス停より徒歩約7分

(渋谷駅～野沢龍雲寺(循環)、渋谷駅～東京医療センター 他)